

**Innovative Environmental Technology Symposium 2021** 

# 革新的環境技術シンポジウム2021

~2050年カーボンニュートラルを支えるイノベーション~

2021年 12月1日水 13:00~17:25(受付開始 12:30)

イイノホールおよび Web 配信(ハイブリッド開催) 入場無料

主催:公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

後援(予定):経済産業省、公益社団法人 日本化学会、公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、 一般社団法人 エネルギー・資源学会、一般社団法人 日本エネルギー学会、 公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会

# **SCOPE**

我が国では2020年10月の「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」宣言に続き、2021年4月に地球温暖化に対する新たな目標「2030年の温室効果ガスの排出2013年度比46%削減」が掲げられました。また第6次エネルギー基本計画は決定に向けた最終段階を迎えており、11月に英国グラスゴーで2年ぶりに開催されるCOP26は世界的に大きな注目を集めています。これらを考えると、革新的エネルギー・環境技術への期待は今まで以上に高まることが予想されます。

当機構は設立以来、このような抜本的なCO<sub>2</sub>削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。この戦略の着実な推進に向け、温室効果ガスを大幅削減するためにはイノベーションの創出が不可欠です。本シンポジウムでは、国際的な温暖化対策の情勢を踏まえながら、全グループ・センターの最新の研究成果をご報告いたします。

# プログラム

12:30 受付開始

13:00~13:05 開会挨拶 理事長・研究所長 山地 憲治

13:05~13:35 招待講演 気候変動に関する国際情勢(仮)

経済産業省 大臣官房審議官(環境問題担当) 木原 晋一

13:35~14:05 基調講演 2050 年カーボンニュートラルを支えるイノベーション

理事長・研究所長 山地 憲治

14:05~14:40 講演1 2050年カーボンニュートラルに向けた道筋:

エネルギー供給と道路交通部門のシステム的な対策のあり方

システム研究グループリーダー 秋元 圭吾

14:40~15:10 休憩

15:10~15:45 講演2 カーボンニュートラルを支える CO₂分離回収技術

化学研究グループリーダー 中尾 真一

15:45~16:20 講演3 CO₂地中貯留技術の実用化に向けての取り組み

-研究開発から実用化・事業化への推進-

CO₂貯留研究グループリーダー 薛 自求

16:20~16:55 講演4 カーボンリサイクル技術の実用化を目指した

グリーンバイオプロセスの開発

バイオ研究グループリーダー 乾 将行

16:55~17:20 講演 5 カーボンニュートラルに向けた無機膜の役割

無機膜研究センター長 中尾 真一

17:20 ~ 17:25 閉会挨拶 専務理事 **本庄 孝志** 

## アクセス

### イイノホール & カンファレンスセンター

- 東京メトロ 日比谷線「霞ヶ関」駅 C4 出口直結
- 東京メトロ 丸の内線「霞ヶ関」駅 B2 出口徒歩 5 分
- 東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅9番出口徒歩3分
- 東京外口 有楽町線「桜田門」駅5番出口徒歩10分
- JR 山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、 都営地下鉄 浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅徒歩 10 分
- 都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7 出口徒歩 3 分

### お申し込み

RITE ウェブサイト

https://www.rite.or.jp よりお申し込みください。

申込締切:11月24日(水)

※開催に際して新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮いたします。

